



Rotary Weekly

広島空港ロータリークラブ週報

2017年7月26日発行

会長 乗越耕司 / 副会長 佐々木正親 / 幹事 河井一郎 / SAA 玉川勇二郎

事務局 三原市本郷南6丁目3-26番地 三原臨空商工会 2階

TEL 0848-86-0986 ・ FAX 0848-86-0992 ・ E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp

例会会場 広島エアポートホテル TEL 0848-60-8111

2017-18年度

イアン H.S. ライズリー R I 会長テーマ

ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

ロータリー: 変化をもたらす



AUG 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

休会 納涼例会 休会 休会 休会 例会 例会

本日のプログラム (7月26日)

三原やっさ祭り実行委員長 森川朋和様
「第42回三原やっさ祭りについて」

次回のプログラム (8月5日)

納涼家族例会
広島エアポートホテル 2F 19:00~21:00

第1081回 2017年7月12日 例会記録

点 鐘 乗越会長

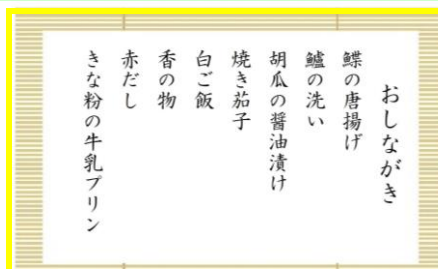
ロータリーソング「それでこそロータリー」

ロータリアンの行動規範唱和

出席報告

	会員数 名誉会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (7/12)	27 1	21 1	2	4	85.19
メイク	灰谷・伊藤保				
前々回 (6/24)	27 1	20 1	1	6	77.78
メイク	灰谷				

食事時間



報告事項



7月5日東広島で「更生保護」
社会を明るくする運動の記念大会
がありました。

特に皆様をお願いしたいことは
協力雇用主(犯罪・非行歴のため
仕事に就くことが難しい人たち
を、その事情を理解した上で雇用

し、立ち直りを支援する事業者)の希望がございましたらお声をかけていただければと思います。

犯罪や非行をした人の立ち直りを 社会の中で見守り、地域のチカラで支えていく。 それが「更生保護」です。

社会の中で必要な支援を受けられず、再び犯罪や非行を重ねてしまう人たちがいます。犯罪や非行からの立ち直りには、彼らを見守り支える地域社会のあたたかい心が必要です。皆さんの地域でも、様々な立場から立ち直り支援に協力する「更生保護ボランティア」が活動しています。



“社会を明るくする運動” ～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の改善更生について理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築くための全国的な運動です。
【あなたも地域の行事に参加してみませんか?】

毎年7月は、“社会を明るくする運動”の強調月間及び再犯防止啓発月間です。

更生保護について、もっと知りたい方は...
更生保護 [検索](#)

お問い合わせは
お近くの保護観察所まで
保護観察所 [検索](#)

法務省保護局 @MOJ_HOGO
https://twitter.com/moj_hogo
保護局公式ツイッター [検索](#)

ライズリー R I 会長テーマ
ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

会長時間



梅雨空の鬱陶しい日が続いておりますが、皆様体調の方は崩されていないでしょうか。九州北部が豪雨により被った甚大な被害状況については、既に報道により皆様ご存知のことと思います。多くの方が亡く

なられ、また被災されております。皆様方とともに心からお悔やみとお見舞いを申し上げたいと思います。日頃私たちは、自分の身の回り、地域の事をよく知って安心安全の部分で気を付けているつもりではいるのですが、近年では想定外の被害が発生しています。本当に一人一人が改めて自分の地域の安心安全について考え、確認する必要があるとつくづく感じています。

今日の新聞に、各事業所の親睦について考えてみようという記事が載っていました。我々が若いころは、社長さんや上司や同僚と一緒に飲んだりする事が日常茶飯事でしたが、近年は若い方を中心に会社の上司と飲むと仕事の延長の様で毛嫌いされていたのが親睦会だったのではないのでしょうか。

そこで会社が一部経費を負担し親睦会を行い、上下の関係なく話をしてコミュニケーションを図っていく流れが出来ることによって、お互いの考えが理解出来、仕事の方もよりスムーズな良い形で流れていくのではないかと考えています。飲食業を営まれている方にとっても経済効果が出るのではないかと考えています。そうした所が元気になればそれぞれの地域が元気になってくると感じています。自分たちの地域が元気で活気のある地域になるように願いながら会長の時間とさせていただきます。

幹事報告

《配布物》週報1080号・第1回旅同好会報告
《回覧》

- ・会員手帳確認表
- ・ロータリー情報ハンドブックのご案内(3,000円)
- ・ロータリー入門書のご案内(800円)



皆様が平和の願いを
込めて折られた
平和の折り鶴

7月18日
三原市社会福祉課へ
お届けしました。

卓話時間

「本年度活動方針」

広報委員会 鶴田秀樹委員長

基本方針

クラブ内では、職業奉仕について会員の理解を深めることを重点とする。

地域に対しては、クラブ活動の情報提供をすることによって、ロータリークラブの「公共イメージと認知度の向上」を図る。

具体的行動計画

1. クラブ内での広報活動

- ① ロータリーの友、ガバナー月信を活用して会員にロータリー情報を提供する。
- ② 週報に家族例会や地域行事参加の告知をして、参加を促す。
- ③ 会員の職業奉仕活動を紹介する。

2. 地域社会への広報活動

- ① チャリティーバザー等の機会を利用し、クラブの活動を地域の方々に紹介する。
- ② IT(クラブのホームページ等)の活用を促進し、クラブの情報を地域に発信する。
- ③ 地域行事への協賛などの機会を探す。



会員組織委員会 三好委員長

1. 会員全員が会員組織委員会です。全員の力で一人でも多くの会員獲得に頑張りましょう。

2. 会員30名、3名以上の増強を目指します。

(内女性1名)併せて女性会員の増強にも努める

3. 当クラブのエリアは広域であるため、情報収集が困難です。各地区の会員の方々に多くの情報提供をお願いいたします。

地区	リーダー	委員
東広島 大和地区	松本	近藤・佐々木・重森・楠部・乗越 武野・玉川・伊藤佳子
本郷地区	谷本康信	堀内・森崎・熊谷・伊藤保・澤井 大下・鶴田秀樹・谷本佳弘
三原地区	河井	鶴田幸彦・灰谷・橋濱・藤川 三好・川本・桐島

4. エリアについては、あまりこだわらず、臨機応変に対応していきたいと思っております。



**奉仕プロジェクト委員会
鶴田幸彦委員長**

今年度、乗越会長の掲げられた「新しいエネルギーでさらなる飛躍」を心に秘め、地域社会に根ざしたクラブの奉仕プロジェクトを実践、検討していきます。また、ロータリーの奉仕を複合的に捉え、公共イメージの向上や会員増強の一翼を担いたいと思います。

★各プロジェクト担当者（◎はリーダー）

- 国際奉仕 ◎楠部・大下・重森
- 社会奉仕 ◎藤川・伊藤・灰谷
- 青少年奉仕 ◎近藤・川本
- 職業奉仕 ◎澤井・武野

★プロジェクトの内容

- ①国際奉仕プロジェクト実施の検討と検討意見書の作成
- ②広島県立総合技術高等学校とのコラボによる本郷商工まつりでのチャリティーバザーの実施（社会奉仕・青少年奉仕）
10月14日（土）・15日（日）に実施
- ③沼田川クリーンキャンペーンへの協力参加（社会奉仕）
4月第3日曜日または第4日曜日に実施（干満潮の時間による）
- ④戦略的な奉仕活動のための地区補助金の積極的活用（社会奉仕）
2018年1月～3月までの間
- ⑤メンバー事業所での職場体験学習（中学生・高校生）の積極的受入と報告書の作成（青少年奉仕・職業奉仕）
- ⑥ロータリー青少年指導者育成プログラム（RYLA）への参加（青少年奉仕）
2017年11月11日（土）10：00～20：30
柳井クルーズホテル
- ⑦職場例会の実施（職業奉仕）
東広島市芸術文化センター「くらら」
10月新築予定の（株）秀和
- ⑧クラブ創立以来これまで実施してきた奉仕活動の記録整理（戦略計画）
- ⑨奉仕プロジェクト委員会に関するその他の事業



財団委員会 熊谷委員長

1. 財団年次寄付 1人当たり110ドル（個人名で寄付）
（個人より100ドル＋スマイル会計より10ドル）
（昨年より10ドル増加）

理由 毎年地区補助金を利用しているので。

- ポリオ・プラス基金への寄付（クラブ名で寄付）
（年間1人当たり15ドル スマイル会計より）
その他募金箱分
 2. ロータリカードの推進 3名以上の申込を目標
 3. 地区補助金
2017-2018年度は申請後、承認済み
2018-2019年度も申請する
 4. 米山奨学会への寄付（クラブ名で寄付）
（年間1人1,000円 スマイル会計より）
 5. ベネファクター積立の開始
個人に頼るのではなく、クラブで1000ドル以上の寄付を！そのための積み立てを開始したい。
（年間1人10ドルをスマイル会計より）
（なお、目標は2～3年程度で1回のクラブ寄付）
- 財団の研修会に行った時、若い人たちが大きな企業に勤めておられるのに、その会社を辞めてカナダやアメリカなどの大学、大学院に進まれている。そういう方をグローバル補助金などで援助しているというお話を聞きました。私自身も39歳で退職し全く別の道に行ったのですが、その時必要なのがお金で非常に苦労した覚えがあります。若い人たちが違う道に行く時に援助できたらと思います、本年度からクラブでのベネファクター積立を開始させていただきます。

**がん予防推進委員会
楠部委員長**



1. がんを防ぐための新12か条を家族、会社、従業員などに啓発する。
2. 東京オリンピックに向けて、受動喫煙防止の重要性について理解を深める。
3. 会員、家族のがん検診受診率を向上させる。
4. ピロリ菌、肝炎ウイルス、パピローマウイルス、放射線、タバコなど発がん危険因子について、正しい知識を会員に広める。
5. メタボ対策
体重がやや多めの方、目標値を決め1年かけて目標達成しましょう。

**「グループ別 会員増強会議」
15分**

7月26日の誕生花

ブーゲンビリア（ピンク）

花言葉
情熱、魅力、
あなたしか見えない